

5. 近年におけるマイントピア別子での避難所運営（平成26年台風11号災害）

近年においても、マイントピア別子を避難所として利用されているが、ここでは、平成26年8月8日の台風11号の際の、避難所開設及び運営の状況についてまとめる。

（1）平成26年災害における立川地区の避難対応

平成26年台風11号のときは、8月8日18時に避難勧告を発令している。

前日雨量は基準の100ミリに届かなかったが、前の週に大量の雨が降っていたので、それを100ミリと見立てて、さらに当日50ミリの雨が降っていたので、避難勧告の判断を行った。避難勧告対象者には、直接電話をかけて周知している。

なお、この時の時系列の対応状況は表5のとおりである。

（2）平成26年災害における立川地区の避難状況

立川地区の避難勧告対象世帯は6世帯で、マイントピア別子の近辺の住民であった（事前に決めていた避難勧告対象世帯）。しかし、マイントピア別子における避難者数の最高は、8月9日22時の33名であった。対象世帯よりも多くなった原因として、本来、上部高齢者センターに行かないといけない人が、マイントピア別子に来ている人がいたためであった。

対象者以外の方がマイントピア別子に避難する理由としては、マイントピア別子の方が近いこと、快適な避難生活がおくれること（平成16年災害のときの運営状況を知っていること）があげられる。また、風水害時の避難の際の移動手段は車がほとんどである。特に、自力避難が困難な人は、車での避難が現実的である。マイントピア別子は駐車場が広い（400台収容可能）、それも理由の一つとして考えられる。さらに、上部高齢者福祉センターは、立川地区以外に、角野地区の避難勧告対象者なども避難するため、100～200名程度の避難者を想定している。ただし、施設はその分の人数を収容するには狭いため、避難者が広々と利用できるマイントピア別子への避難を望むものと思われる。

表4 平成26年台風11号災害における立川地区避難者数の推移

		8/9						
		10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
上部高齢者福祉センター (避難対象者：183世帯)	勧告	0	0	0	0	0	0	0
	自主	0	0	0	0	0	13	14
マイントピア別子 (避難対象者：6世帯)	勧告	0	0	0	0	0	0	0
	自主	0	2	2	2	2	2	28

		8/9				8/10		
		17:00	18:00	19:00	22:00	9:00	10:30	12:30
上部高齢者福祉センター (避難対象者：183世帯)	勧告	0	0	16	31	18	18	15
	自主	14	14	0	1	1	1	1
マイントピア別子 (避難対象者：6世帯)	勧告	0	0	32	33	31	31	31
	自主	28	28	0	0	0	0	0

(3) 平成26年災害におけるマイントピア別子での避難所運営状況

マイントピア別子の避難所運営は、運輸観光課（観光物産係3名、副課長と課長の5名）が担当することとなっており、この時の災害も同様にローテーションを組んで対応を行った。

避難所開設は、18時30分に最初の指示を出し、平成26年8月8日20時にマイントピア別子が営業を終了してからとし、開設準備は20時20分に終わっていた。本施設の避難所担当である運輸観光課職員が最初に行ったことは、8月の暑い時期だったので、避難所の中の空調の調整を行った。その後、温泉施設にある毛布（常時100セット程度あり）を2階休憩室（昼の部屋）に移動し、寝場所の準備を行った。また、2階休憩室にテレビを設置した（普段は2階休憩室にテレビは置いていない）。

9日11時過ぎに最初の避難者が来たが、まだ自主避難の状況だったので、食事の準備は特にしなかった。その後、18時に避難勧告を発令したことを機に、9日夜、10日朝は食事を提供した。当初は、既に食事を済ませた人や食事を持参することも可能と考え、食事を出さないという選択肢も考慮したが、この時間までに買い物に行けなかった人もいることが考えられたので、食事を出す判断をした。なお、市内の全避難所が同じ食事の内容で、コンビニから手配したものである（食事の調達は、救援物資班が担当）。

その後、10日の12時30分に大雨警報が解除となり、13時に水防本部が解散、避難勧告も解除となったため、同時に避難所を閉鎖した。

表5 平成26年台風11号災害における避難対応状況

日時	内容	備考	避難者数
8/8	大雨警報（土砂災害）		
17:42	水防警戒本部設置		
18:00	副本部長会		
18:30	水防本部設置 避難所の開設準備を開始		
18:30	*土砂災害に係る避難勧告対象区域に避難準備情報を発表するため。	対象世帯へは、避難所開設ができた地区から随時、避難準備情報を発表・伝達	
18:50	多喜浜公民館、中萩公民館開設	多喜浜（35世帯81人）、中萩校区（11世帯23人）の対象地区に避難準備情報発表	
19:00	県道別子山線不通	地方局連絡済	
19:10	神郷公民館、大島公民館開設	神郷（24世帯52人）、大島（4世帯7人）校区の対象地区に避難準備情報発表	
19:15	マイントピア別子あかがねの間、磯浦老人憩の家、西の土居自治会館、岸之下自治会館受入可能	奥の平（4世帯6人）、若宮（15世帯30人）、金栄（4世帯11人）、中萩校区（計上済み）の対象地区に避難準備情報発表	2世帯2名（岸之下自治会館1世帯1名、高津公民館1世帯1名、高津公民館は自主避難）
19:15	渡海船欠航		
19:20	惣開公民館開設	惣開校区の対象地区に避難準備情報発表（13世帯41人）	
19:35	慈光園、上部高齢者福祉センター開設	金栄校区（1世帯1人）、立川（99世帯174人）に避難準備情報発表	
19:40	船木公民館開設	船木校区の対象地区に避難準備情報発表（9世帯18人）	
20:00	大生院公民館開設	大生院校区の対象地区に避難準備情報発表（5世帯19人）	
20:15	別子山公民館開設	別子校区の対象地区に避難準備情報発表（2世帯2人）	
20:20	避難所開設完了		
20:30	水防本部会	本部は縮小し、明日朝8時に副本部長会を行う。ただしそれまでに別子山を除く地域に時間雨量30mm以上を観測した場合には副本部長会を招集する。	

日時	内容	備考	避難者数
8/9 8:00	副本部長会	次回は13時予定	
8:34	高津公民館自主避難者1名は帰宅したため、高津公民館は閉鎖	社会教育課長より本部に連絡あり。	2世帯3名(岸之下1世帯1名、マイントピア1世帯2名)
11:00	マイントピア別子に立川の方1世帯2名避難(うち1人は付き添い)	避難者が増える可能性あり、13時に連絡かれるとのこと。	
12:30	コモンズに避難準備情報と避難者数を入力		
13:00	副本部長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前で強風により97歳女性が転倒(軽傷)(12:20覚知)</li> <li>・立川は避難を開始した。</li> <li>・次回本部会は16時予定</li> <li>・仮に避難勧告出すとすれば、夕食はとってきってから避難してもらおう。</li> </ul>	
14:20	江口町の男性1名が、不安で早川の作業小屋に避難したが、危険なので西条市東部地域交流センターに避難	西条市からの情報提供	
16:00	副本部長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18時に土砂災害に係る避難勧告対象地区に避難勧告を発令する。対象世帯への伝達はすぐに開始する。</li> </ul>	29世帯43人(上部高齢者福祉センター9世帯14人、マイントピア19世帯28人、岸之下自治会館1世帯1名)
18:00	避難勧告発令(土砂災害に係る避難勧告対象地区)	コモンズに避難勧告を入力は17:45	
19:00	本部会		64世帯95人
22:00	本部会		73世帯132人

日 時	内 容	備 考	避難者数
8/10 1:00	本部会		
3:30	一宮神社前冠水20cm、ローソン～裁判所前片側通行	5:30解除 ・東川金子橋の水位が危険水位を超えたが護岸がかさ上げされているため越水の可能性は低い。	
3:40	本部会		
4:40	土砂災害警戒情報発表		
5:30	停電：港町、菊本町、大島全島、信号機はついている。 なお、港町～菊本は復旧の見込みは立っていない。大島の停電は、四国電力は把握していない。	港町、菊本町の停電は四国電力から（5:23で202世帯）、大島は川東分署長から入電	
6:11	国領川城下1.61m、山根2m水防団待機水位超過		
6:51	港町、菊本町の停電復旧		
7:00	本部会		71世帯120人 （白浜と荷内は帰宅）
8:25	国領川山根1.96m水防団待機水位下回り	7:57国領川城下1.55m水防団待機水位下回り	
9:00			46世帯66人
9:47	停電：磯浦町と萩生の一部75戸	10:23に16戸に減少	
11:15	渡海船運航再開	事前に防災行政無線で放送（運輸観光課から依頼）	
11:45	土砂災害警戒情報解除		